



多数のものづくり企業が集まる大阪市大正区、港区、西淀川区では、その魅力を区内外に発信することで、区民や業界関係者、さらにはマスコミ等、様々な方面から注目を集めています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せたことを受け、修学旅行生工場見学会をはじめ、ものづくりフェスタやオープンファクトリーにおいて、参加者数がコロナ前の水準に戻りつつあることを実感することができました。また、2年後に迫った2025年大阪・関西万博の開催機運を盛り上げる取り組みの強化も図りました。

当実行委員会の取組みは、“ものづくりのまち”を幅広くPRするとともに、ものづくり人材の育成や企業の課題解決にも直結し、企業の活性化、さらにはまちの活性化にも繋がっています。

2025年大阪・関西万博の「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジへの参画について



「共創チャレンジ」とは、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または、行動を起こそうとしているチームの活動のことです。

実行委員会では、「ものづくりフェスタ」や「オープンファクトリー」などの取組みを通じて、大阪・関西万博の開催PRを図るとともに、共創の輪を広げていきたいとの思いから、【ものづくり企業と共創する「夢・希望あふれるまちの未来」】をテーマに、令和4年11月16日「共創チャレンジ」に登録しました。

大阪市大正区、港区、西淀川区には、様々な業種のものづくり企業が集積しています。このメリットを生かし、ものづくり企業とともに、ものづくり体験イベントなどの開催を通じて、まちの魅力向上やものづくり人材の育成等を図ることを目的に、公民連携プロジェクトを継続的に展開しています。具体的には、「環境」「リサイクル」「健康・福祉」「SDGs」をテーマとしたイベントの開催や、工場見学とまちの魅力スポット見学をセットにしたまち歩きツアーなどを開催しています。

これらの取組を通じて、大阪・関西万博の開催PRを図るとともに、共創の輪を広げていきたいと思います。また、SDGs達成に貢献するとともに、ひとりひとりの「いのち」が輝き、区民がいきいきと暮らすことができる地域社会を創造していきたいと思います。とりわけ、こどもたちが未来に夢や希望を持ってくらせる地域社会の実現に貢献していきたいと思います。

中期三か年計画 令和5年度～令和7年度

【目標】

ものづくりのまちとしての独自ネットワークを活用し、産業振興や人材の育成を通じて、世界や日本の繁栄に貢献するまちづくりに寄与することをめざす。

計画	内容
1	独自のネットワークを生かすとともに、産学官、異業種連携等の促進を通じて、地域課題の解決を機として、世界にはばたく新たな産業の創出など産業振興に取り組む。
2	ものづくりのまちとして、人材の育成や子どもたちのゆめづくりに寄与する取組みを一

	層推進する。
3	各自の明確な役割分担のもと、持続可能な事業運営に向けたあり方を構築する。

計画 1

医工福連携事業

【実施概要】

これまで培ってきた独自のネットワークを活用し、地域課題の解決に向け新たな産業の創出をめざす事業です。

複数のものづくり企業等で構成された「りびんぐラボ大正・港」を起点に、地域医療機関や地域福祉機関などと連携し、ものづくりで医療現場にある課題だけでなく、地域課題の解決も図ります。

【呼吸筋力測定研究】

兵庫医科大学と「りびんぐラボ大正・港」のメンバーの中心である株式会社木幡計器製作所との呼吸筋力測定研究に実行委員会として協力。

呼吸筋力とは息を吸う力、吐く力のことで、喘息、肺がん、COPD（別名 たばこ病）、心不全などのリハビリの時の指標として用いられています。

呼吸筋力測定研究は、令和3年8月から令和5年3月まで行われ、最終的に1,224名、大正区では945名のデータが集まり、現在、研究成果の論文化が進められています。

【大阪府済生会泉尾病院（大正区）との連携】

大阪府済生会泉尾病院と株式会社木幡計器製作所が連携し、大正ものづくりフェスタ 2024 において、呼吸筋力測定の体験や運動能力測定などを行いました。

【大正ほけんしつ】

大正ものづくりフェスタ 2023 において、「腸活体操」を中心とした健康セミナーを開催しました。

計画 2

（1）大正 EXPO「大正ものづくりフェスタ 2023 ～大阪・関西万博 みんなでチャレンジしてみよう！～」

「大正ものづくりフェスタ」は、大阪市大正区、港区のものづくり企業と学校、そして支援機関が、グループごとにワークショップを企画、出展を行い、こどもたちをはじめとした来場者が、“作る”にチャレンジしてもらうことで、“ものづくり”の素晴らしさを体験するイベントです。

2013 年 11 月に初めて開催し、2017 年からはさらに踏み込んだ 5 つの目標のもと開催しています。

《ものづくりフェスタ 5 つの目標》

1. 区内企業の実態とニーズを把握する。
2. 企業間交流、区民との交流をとおしてものづくりのまちとしての一体感と誇りを高める。
3. ものづくりのまちとしてのブランド力を高め、継続的に情報発信する。
4. ものづくり人材の育成をとおして区内企業の体力を強化する。
5. 行政との連携と役割分担のもと、ものづくり企業による主体的なまちづくりとビジネス活動を実践する。

① 企画会議の開催

計 4 回開催。企業等 41 社、大学・高等学校等 5 校が参加。

② 実施概要

日時	令和 5 年 8 月 5 日（土） 10：00～16：00（9：00～内覧会、9：45～開場）
場所	大正区役所〔4 階藤井組大正区民ホール、2 階さわやか広場、駐車場ほか〕

参加者	約 550 名	
実施 主体 (順不同)	■ 出展 (46 団体) 司会：大正区住みます芸人 ZUMA	
	チーム名： 大正ロケットラボ	内容：オリジナルのペットボトルロケットづくり体験 中村工業株式会社、株式会社土井商店、R&C 株式会社、 株式会社池田鉄工所、A'ワーク創造館、株式会社向商工、 紀洋木材株式会社、光機械工業株式会社
	チーム名： そっくりさん	内容：こどもから大人まで楽しめる「食品サンプルづくり」体験 山忠木材株式会社、有限会社南歯車製作所、西村鐵工所、 株式会社日本電機研究所、泉尾バルブ、 池田泉州銀行大阪西部法人オフィス、滋賀医科大学、 株式会社MELOS
	チーム名： 止めるチャレンジ	内容：ゲージを止める「しゅぽしゅぽゲーム」と半紙を止める「文鎮づくり」体験 大阪商工会議所西支部、株式会社木幡計器製作所、 大和紙料株式会社、大阪港湾局鶴町機械工場、 株式会社日本政策金融公庫大阪西支店、 ヨリドコ大正メイキン&大正るつぽん
	チーム名： イニシャルD	内容：世界にたったひとつの缶バッジ！うちわ！下敷きづくり体験 株式会社アザマス、成光精密株式会社、 有限会社飛鳥鉄工所、大林道路株式会社、 鈴木合金株式会社、大阪商業大学総合経営学部経営学科 池田ゼミ、尼崎信用金庫大国町支店・港支店、
	その他	<u>「カレンダーづくり & ゲームで仕事発見！」</u> 厚生労働省ハローワーク大阪西 大阪マザーズハローワーク
		<u>「呼吸筋力測定体験」と「病院のお仕事体験」</u> 株式会社木幡計器製作所、大阪府済生会泉尾病院
		<u>「大阪府高等学校等の作品展示！」</u> 大阪府立泉尾工業高等学校、大阪府立大正白陵高等学校、 大阪府立西野田工科高等学校、 学校法人清風明育社清風情報工科学院
		<u>「健康セミナー」</u> 株式会社腸能力開発機構、日本歯科大学 NPO法人日本ブレストセルフケアPROJECT
		<u>「協力」レッドハリケーンズ大阪</u>
		<u>「フードコーナー」</u> 大正工業若葉会、きじむな〜の森、Sour Lab.、笑酔人、 kitchen deli lue、POTALU
	メインイベント ・あったらいいなを考える「発明アイデアコンテスト」 ・マスコットキャラクターと踊っちゃおう！ ・廃材アートでSDGs体験！	

	■学生（高校生）ボランティア 大阪府立泉尾工業高等学校、大阪府立大正白稜高等学校、 大阪府立西野田工科高等学校、学校法人清風明育社清風情報工科学院 ■ 協賛企業 株式会社藤井組、中村工業株式会社、株式会社向商工、公益社団法人大阪市工業会連合会、株式会社ナニワ製作所、尼崎信用金庫大国町支店・尼崎信用金庫港支店、R&C 株式会社、株式会社中山製鋼所、太田鉄工株式会社、大阪商業大学、高田鋼材工業株式会社、キゲタ鋼管工業株式会社、上田鉄工株式会社、高圧科学工業株式会社、サンアグロ株式会社大阪工場、株式会社太陽商会、テイカ株式会社大阪工場、日立造船株式会社築港工場、三菱ガス化学株式会社浪速製造所、ラサ工業株式会社大阪工場、大阪鋼圧株式会社、関急倉庫株式会社、有限会社南歯車製作所(順不同)
--	---

③記録集の発行



④参加者アンケートと出展者アンケート結果

- ・本日のイベントで、ものづくりの楽しさが伝わりましたか？
92.6%の参加者が「伝わった」と回答しました。
- ・本イベントは、区民と企業との連携に有効と思いますか？
94.4%の参加者が「有効と思う」と回答しました。
- ・大正区の住民と企業との連携に向けて、本イベントは有効と思いますか？
100%の出展者が「大変そう思う」と回答しました。
- ・ものづくりフェスタを通じて出展企業や来場企業との関係づくりについて
100%の出展者が「役立った」と回答しました。

(2) 大正・港・西淀川オープンファクトリー

令和5年度は、令和5年11月10日（金）・11日（土）の2日間にわたって実施しました。

【実施概要】

開催日：令和5年11月10日(金)、11日(土)

参加者総数：98名

大阪市大正区、港区、西淀川区で操業する工場を一斉に開放し、普段見ることのできない迫力ある“ものづくり”の現場と、まちの魅力スポットを巡るまち歩きツアーです。

【参加企業】

11月10日(金)

午前：大正区 A コース	株式会社木幡計器製作所⇒平尾商店街
西淀川区 A コース	奥村機械製作株式会社⇒池永精機株式会社
西淀川区 B コース	ホクデン工業株式会社⇒株式会社レーザーテック
西淀川区 C コース	株式会社ニッセイ・ニュークリエーション⇒株式会社日昭電機製作所
午後：大正区 B コース	中村工業株式会社⇒ヨリドコ大正メイキン&大正るつぼん
大正区 C コース	紀洋木材株式会社⇒昭和山
大正区 D コース	鈴木合金株式会社⇒IKEA 鶴浜
大正区 E コース	大阪港湾局鶴町機械工場⇒IKEA 鶴浜
西淀川区 D コース	株式会社三共合金鑄造所⇒末広工業株式会社

11月11日(土)

午前：大正区 F コース	株式会社ブリコラージュ⇒山忠木材株式会社
港区 A コース	有限会社南歯車製作所⇒成光精密株式会社

【参加者の感想】

- ・アンティークな大型機械をたくさん紹介してもらえた時、時を超えて活躍していることが、とてもあたたかく感じました。
- ・ロープの編み込み作業に職人技の技術の高さを体感した。
- ・4 ミクロンの世界が実感できたことが、緻密であることがすごくおもしろかったです。
- ・日常で見かける物の製造過程を見られて興味深かったです。
- ・弾性で金属が戻ろうとするのでそれを見込んで型を作る考えたことがなかった。



大正・港・西淀川オープンファクトリーの様子

(2) 工場見学会

【実施概要】

工場見学会に訪れる全国の小学校から高等学校の修学旅行をコーディネートするとともに、周辺校の課外授業の受け入れも行っています。令和5年度は新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類相当に移行されたことから、工場見学会の実施も増加しました。

実施日	カテゴリ	学校名と受入企業名	人数
4月19日(水)	修学旅行	【鳥取県米子市立尚徳中学校】 紀洋木材株式会社、大阪港湾局鶴町機械工場、 中村工業株式会社、成光精密株式会社、東亜成型株式会社、 日本鏡板工業株式会社	80名
5月25日(木)	修学旅行	【福井県美浜町立美浜中学校】 株式会社日本電機研究所、鈴木合金株式会社、株式会社 木幡計器製作所、大阪港湾局鶴町機械工場、紀洋木材株 式会社、中村工業株式会社	67名
6月9日(金)	課外授業	【藤井寺市立第三中学校】 鈴木合金株式会社、港湾局鶴町機械工場、有限会社飛鳥 鉄工所、中村工業株式会社、高田鋼材工業株式会社、紀 洋木材株式会社、有限会社南歯車製作所、成光精密株式 会社、株式会社ニッセイニュークリエーション、日本鏡 板工業株式会社	181名
6月19日(月)	修学旅行	【学校法人岡崎学園東朋学園高等学校】 株式会社木幡計器製作所、山忠木材株式会社、紀洋木材 株式会社	35名
9月6日(水)	修学旅行	【境港市立第三中学校】 中村工業株式会社、紀洋木材株式会社、有限会社飛鳥鉄 工所、高田鋼材工業株式会社、株式会社ダイカン、有限	73名

		会社南歯車製作所	
10月11日(水)	修学旅行	【広島県福山市立一ツ橋中学校】 中村工業株式会社、株式会社木幡計器製作所、紀洋木材株式会社、鈴木合金株式会社、高田鋼材工業株式会社、成光精密株式会社	88名
11月20日(月)	修学旅行	【宮崎県宮崎市立大淀中学校】 中村工業株式会社、福井精機工業株式会社、大阪港湾局鶴町機械工場、高田鋼材工業株式会社、株式会社ダイカン、紀洋木材株式会社、成光精密株式会社	153名
12月19日(火)	課外授業	【ジョブジョイントおおさか】 山忠木材株式会社	15名
12月1日(金)	課外授業	【岩手県立福岡工業高等学校 電気情報システム科】 株式会社日本電機研究所、中村工業株式会社	33名
1月17日(水)	修学旅行	【長崎県立佐世保工業高等学校 定時制】 株式会社日本電機研究所、成光精密株式会社	6名
3月15日(金)	修学旅行	【学校法人神村学園 中等部】 中村工業株式会社、大阪港湾局鶴町機械工場、紀洋木材株式会社、鈴木合金株式会社	66名

【見学者の感想】

- ・みなさんがやりがいを持ってやっていたのでとてもいい会社なんだと思いました。
- ・アルミが部屋の温度で大きくなったり小さくなったりするところが印象に残った。
- ・お忙しいなか教えていただきありがとうございました。すごく木材の名前や外国から輸入していることにすごいなと思いました。木材を好きになりました。
- ・仕事をしているときは真剣で、話しているときは楽しそうですごく良かった。



(3) 高校進路担当者と企業との交流会

【実施概要】

開催日時：令和5年6月29日(木) 14時～16時30分

<第1部> 個別交流会（企業と全参加校担当者との個別面談）

<第2部> 自由交流会

開催場所：西淀川区役所

参加企業数：35社 参加学校数：10校

【参加者の感想】

<学校・企業>

- ・たくさんの企業様と交流ができ良かったです。熱意を感じられて良かったです。
- ・つながりのない会社と知り合えた。
- ・地元・地域業の状況や情報を知ることができ、交流することができました。
- ・多くの学校の先生方と交流できた。
- ・高等学校進路担当者との交流以外に他社様も多数参加されていたので、良い交流ができた。
- ・最近の高校の状況を知ることができた。

【満足度】

○学校：88.9% ○企業：80.0%

【当日の様子】



【成果】

- ・指定校求人提出率（交流会参加校）：企業全体の 70% が計 40 名分提出
- ・指定校求人内定数：計 5 名
- ・交流会の次年度開催希望率：約 80%
- ・指定校求人を出した高校へ訪問し、求人票提出と就職状況の聞き取りを行いました。
- ・学内の業界研究セミナーに参加

（４）大阪府立成城高校（定時制の課程）職業講話の実施

【実施概要】

開催日時：日時 令和 6 年 2 月 21 日（水曜日） 18 時 05 分～19 時 05 分

令和 6 年 2 月 22 日（木曜日） 18 時 05 分～19 時 05 分

開催場所：大阪府立成城高等学校

テーマ：「働くこととは」、「働くことの意義」を知り、生徒の進路意識を向上させる。

参加生徒：約 20 名

講師：2 月 21 日

- ・株式会社木幡計器製作所（大正区） 代表取締役 木幡 巖 氏
- ・有限会社南歯車製作所（港区） 代表取締役 南 仁 氏
- ・鹿島化学金属株式会社（西淀川区） 代表取締役社長 鹿島 祐二 氏

2 月 22 日

- ・中村工業株式会社（大正区） 専務 中村 和也 氏
- ・成光精密株式会社（港区） 代表取締役 高満 洋徳 氏
- ・東亜成型株式会社（西淀川区） 代表取締役 浦竹 重行 氏



(5) ものづくり加工ネットワーク強化交流会

機械・金属加工業を中心に、域内加工ネットワークの拡大と、相互交流を目的とする

(5) 大正ものづくりフェスタオンライン

令和2年度から令和3年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の発生により、日本国内、大阪府内でも感染者が激増したことから、感染拡大防止の観点によりオンライン(YouTube)による“大正ものづくりフェスタ”を開催しました。いつでも動画を視聴することができます。



◀ 大正ものづくりフェスタオンライン

●●● スペシャルコンテンツ.1 ●●●

おうちで！どうがで！

ものづくりフェスタ!!!

ものづくりの楽しさやすばらしさを、今年は動画でお届けします！
ものづくりが好きな人！いろんなことにチャレンジしてみたい子どもたち！
大人も子どもも楽しめる動画を**Youtube**で配信中！

大人が本気でスマートボール作ってみた！

ものづくりフェスタチーム

スマートボールを作ってみよう！

工場から出る廃材を使って、大人が本気で工作にチャレンジ！

電気の力で針を動かそう！

ものづくりフェスタチーム

磁石とコイルで発電してみよう！

身近なものだけとてなかなかなることでない電気のヒミツ、教えます！

マスク&ポンチョ作り

有限会社リリング

ゴミ袋ポンチョとキッチンペーパーマスクの作り方

みなさんの身近にあるもので、災害時に役に立つポンチョとマスクを作ります！



計画3

(1) 大正・港・西淀川ものづくり事業実行委員会

中村工業株式会社、鹿島化学金属株式会社、有限会社南歯車製作所、株式会社アザマス、一般財団法人大阪市コミュニティ協会大正区支部協議会、山忠木材株式会社、株式会社池田鉄工所、大阪商工会議所 西支部、一般社団法人港まちづくり協議会大阪、成光精密株式会社、株式会社木幡計器製作所、東亜成型株式会社、大正区役所、港区役所、西淀川区役所

これまでの主な成果

(1) ビジネス面

〔雇用関係〕

- ・大正ものづくりフェスタを通じて、出展企業へ地元高校生が就職。
- ・大学就職部へ区内企業の求人情報を提供したことで、区内企業に新卒者が就職。
- ・学校（進路担当者）との交流会で繋がりができたことにより新卒者が就職。
- ・合同面接会で（ハローワーク共催）採用を決定。
- ・UR 都市機構、大正・港ものづくり事業実行委員会で協定を結び、UR 賃貸住宅を社員寮として活用。
- ・インターンシップ生がそのまま受入企業へ就職。
- ・実行委員会で関係した機関を通して人材を確保。

〔取引関係〕

- ・大正ものづくりフェスタ出展企業間や来場企業との取引が成立。
- ・工場見学会参加者からの商談が持ち込まれ、取引が成立。
- ・大阪産業創造館ビジネス倍増プロジェクト受入により大口取引が成立。
- ・展示会来場会社と継続的な取引関係の構築。
- ・オープンファクトリー参加者から DIY 用材料の受注。
- ・区内の病院から新型コロナウイルス感染症対策備品を受注。「りびんぐラボ大正」に企業が集結し 24 時間以内に設計、納品。

〔自社 P R 関係等〕

- ・工場見学やメディアへの露出により、従業員のモチベーションアップや社内清掃の習慣による安全な職場環境づくりを達成。また、取引先や従業員家族にとって良い P R の場となる。
- ・大正ものづくりフェスタで地域の子どもたちや保護者が楽しみながら、自社について知ってもらうことができた。
- ・地域貢献活動が企業イメージアップに繋がり、金融機関や取引先などの評価が上昇。
- ・実行委員会事業参加を契機に若手経営者間のネットワークが形成された。

(2) 地域貢献面

- ・大正区災害時サポーターズ制度の登録企業が増加し、地域の復旧活動内容の充実。
- ・大正区水防団へ企業が加入し、防災活動が充実。
- ・事業に賛同頂いた企業から防犯カメラの寄贈設置。
- ・実行委員の一人が、大阪府立泉尾・大正白稜高等学校(現、大阪府立大正白稜高等学校)学校運営協議会委員に就任。



西淀川区マスコットキャラクター
に～よん



大正区マスコットキャラクター
ツージィ



港区マスコットキャラクター
みなりん

令和5年度大正・港・西淀川ものづくり事業実行委員会事業報告(概要)
(事務局：大阪市大正区役所地域協働課内（地域協働）(☎06-4394-9942))

大正区ホームページ [大正区ものづくり](#) で [検索](#)